

2016年度上智大学キリスト教文化研究所活動報告

1. 講演会活動

①第44回連続講演会

テーマ：共同体における供犠——宗教と文化をめぐる東西の対話——

日時：2016年6月18日

場所：上智大学中央図書館921会議室

・個別テーマ・講師

6月18日（土）

10:20-10:30 挨拶
竹内 修一（上智大学教授）

10:30-11:30 「日本における二つの動物供犠」
原田 信男（国士舘大学21世紀アジア学部教授）

13:00-14:00 「タルコフスキー『サクリファイス』をめぐって」
神山 睦美（文芸評論家）

14:15-15:15 「ミサにおけるいけにえの真の意味を求めて」
具 正謨（上智大学教授）

15:30-16:30 シンポジウム「共同体における供犠——宗教と文化をめぐる東西の対話」
原田信男、神山睦美、具正謨 司会：竹内修一

②2016年度聖書講座

テーマ：慈しみとまこと——いのちに向かう主の小道——

日時：11月19日

場所：上智大学中央図書館921会議室

・個別テーマ・講師

11月19日(土)

10:30～11:30 聖書ヘブライ語から考える「慈しみ」と「まこと」

上智大学教授 月本 昭男

13:00～14:00 教皇フランシスコの思想における「慈しみ」の意味

上智大学教授 ホアン・アイダル

14:15～15:15 「^{ちむぐ}肝苦りさ」の心 — 神のいつくしみと私たちの回心 —

清泉女子大学教授 竹田 文彦

15:45～16:45 シンポジウム

(司会) 上智大学教授 竹内 修一

2. 出版活動

聖書論文集：『ルターにおける聖書と神学』

(リトン出版2016年10月17日発行)

紀 要：『上智大学キリスト教文化研究所紀要』 35号

(2016年3月24日発行)